

本市には、様々な企業が立地しています。市民の皆さんはどのような企業が立地し、そこでどのような製品が誕生し、またどのような人が働いているかご存じでしょうか。リレー形式で、市内の企業やものづくり・人づくりについて紹介しています。

市内企業のものづくり・人づくりを紹介！
ちから
 企業のちから

No.14 The company in Shirakawa

(株)朝日ラバー 白河工場
 ASAHI RUBBER INC.

住所：萱根月ノ入1-21
 事業内容：LED用シリコンゴムキャップ、LED用シリコンレンズなどの製造および販売

色と光のコントロール技術が生み出した「ASA COLOR」に夢を乗せる



- ① 社名には、洋上に昇る朝日のごとく発展したいという思いが込められています。
- ② 従業員の皆さん。ロビーに入ると“ASA COLOR”の文字が目飛び込んできます。
- ③ 技術本部長の田崎さん（右）と白河工場生産グループ長の鈴木さん。
- ④ 生産スペースのクリーンルーム。一定の温度と湿度で管理されています。
- ⑤ 豊富なカラーバリエーションを誇るシリコンゴムキャップは、高い技術力の証です。
- ⑥ 分光放射輝度計で、輝度、色度、相関色温度を管理しています。

白河市民への愛がいっぱい

全国から白河市に多くの義援金・寄附金が届きました。ここでは、4月19日から5月16日までの提供者をご紹介します。義援金・寄附金は、被災者の支援と本市の復興のため、有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

5月17日以降の義援金・寄附金は、次号でお伝えします。

- 山崎まさ子様
- (株)若林商店様

《仮設住宅等支援者をご紹介します》
 (4月22日～5月21日)

- 日本カイロプラクターズ協会様
- スズヤ鍼灸治療院様
- 天理教 北多摩西部支部様
- 栃木ボランティアネットワーク様

「私たちの工場では、シリコンゴムを素材とした彩色用のゴム製品を製造しています。主に自動車の内装照明や情報通信分野で使用されています」と話す生産本部長代理兼白河工場生産グループ長の鈴木秀一さん。

朝日ラバーは、昭和45年に埼玉県川口市で創業。本宮市出身の創業者が本県に恩返しをしたいとの思いから、昭和61年に泉崎村に福島工場を、平成14年に同村に第二福島工場を建設しました。福島工場では卓球ラケット用のラバーや自動車用のゴム製品、第二福島工場では医療用ゴム製品が製造されています。

その後、平成18年に本市に白河工場を建設。透明なシリコン樹脂に蛍光体を配合した、LED用のシリコンゴムキャップやシートなどの製品を製造しています。敷地面積は3万3千㎡、社員は約90人。色と光をコントロールする独自の技術は、青色LEDが放つ光を10,000色以上に変換させることが可能で、この技術でつくられた製品を“ASA COLOR”と名付けブランド化、日・米で商標登録されています。自動車のスピードメーターやスイッチ、オーディオの照明など身近なところで目にする色と光が、この技術で生み出されています。

「LEDの照明は多くの分野で使用されています。それらに“ASA COLOR”を組み合わせ、様々な色の空間をつくり出すことが私たちの夢です」と技術本部長の田崎益次さんは目を輝かせながら話してくれました。

Introduction of the cover 今月号の表紙

今月号の表紙は、「第5回大昭和祭り」で人気を集めたバナナのたたき売りの様子です。その軽妙な語り口に入人は思わず足を止め、雰囲気を楽しんでいました。また、紙芝居やチンドン屋の行進のほか、昭和の古き良き時代が再現され、会場はレトロ一色に染まりました。



「いいね！」を押して市の情報をチェック

白河市公式ページ

facebook

<https://www.facebook.com/city.shirakawa>